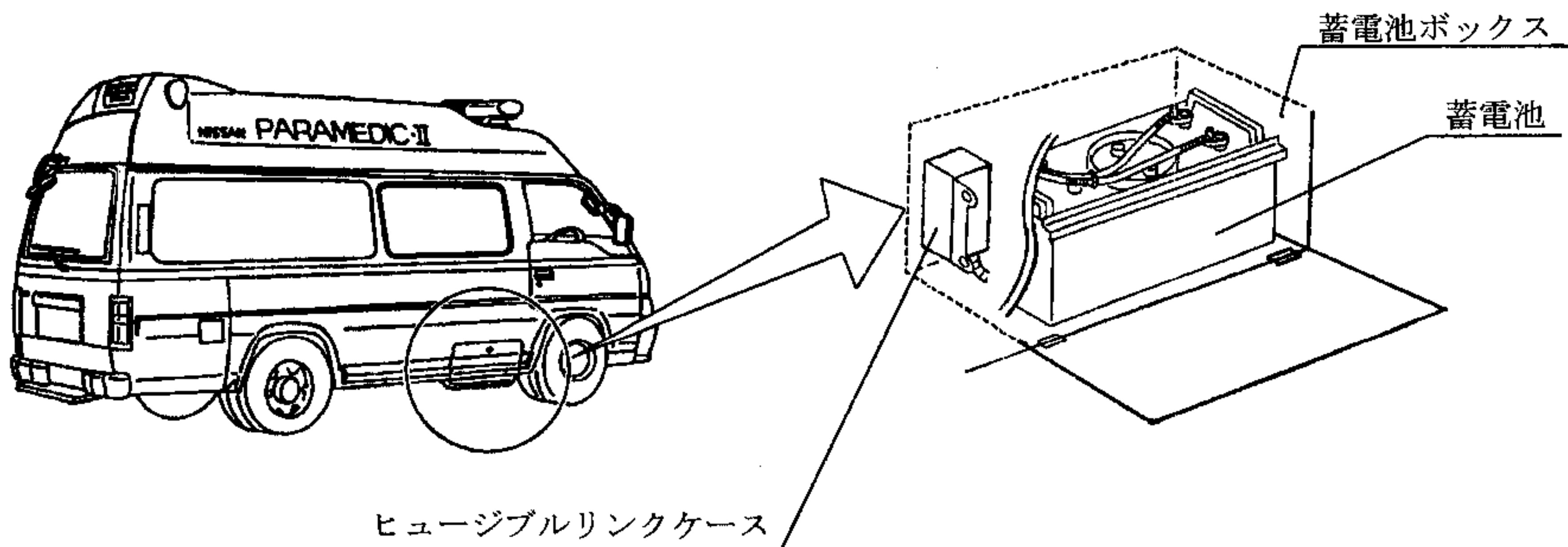


改善箇所説明図



高規格救急車の電気装置において、灯火装置等回路ヒューズブルリンクの容量及び取付用端子の形状が不適切なため、負荷が高い状態で連続通電を行なうと、当該端子部が発熱して樹脂が溶融し、端子間に樹脂が入り込んで、通電不良となることがあり、前照灯・車幅灯・制動灯・非常点滅表示灯・警音器・デフロスタが点灯又は作動しなくなるおそれがある。

対策前	対策後
基準不適合発生箇所	対策① 主電源回路ヒューズブルリンク (移動) 対策② 主電源回路ヒューズブルリンクが接続されていた電気配線を接続し絶縁処理 灯火装置等回路ヒューズブルリンク (対策品)
改善の内容 全車両、①蓄電池上部の位置に端子付きヒューズブルリンクホルダーを設置して既存のハーネスに結線し、主電源回路ヒューズブルリンクをホルダーに移動する。②灯火装置等回路ヒューズブルリンクを対策品に交換し、主電源回路ヒューズブルリンクのあった位置に設置する。	

注： は、交換部品、移動する部品又は改善に伴う処理を示す。

識別：外観上、蓄電池上部の主電源回路ヒューズブルリンクの有無にて容易に識別できるため、特別な識別の追加は行わない。